

平成25年3月1日

## 食品安全・機能解析研究センター第3回セミナー

現在、日本では、地域産業の活性化策が模索されていますが、実は地域の「食」に活路があるとも言われています。四国には自然の豊かな恵みがあり、その利活用が求められています。

また、日常摂取する身の回りの食品には、さまざまな健康機能があると言われていますが、その良さを見過ごしているものや、逆に機能性の根拠が不明なものも多くあります。

今回、四国の3大学の食品関連の農学部教員が集まり、地域食材の隠れた魅力「機能性」について、さまざまな角度から紹介し、食と健康について報告するセミナーを開催しますので、万障繰り合わせの上、ご出席を賜りますようお願いいたします。

1. 日 時／平成25年3月6日（水）14：00～16：20（入場無料）

2. 場 所／香川大学農学部キャンパス DS304講義室  
（香川県木田郡三木町池戸2393）

3. 講演者／演 題

高知大学教授 副学長 国際・地域連携センター長 受田 浩之

「機能性研究を地域食材の価値創造に応用する！」

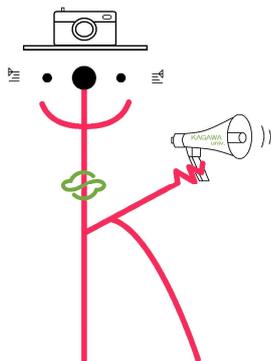
愛媛大学農学部准教授 岸田 太郎

「植物エストロゲンの生理効果の検索と機構の解明をめざして」

香川大学農学部 教授 松尾 達博

「希少糖の抗肥満作用について」

4. 対象者／食と健康に興味のある方々・食品関連企業の方々・公官庁の方々・教職員・  
学生・大学院生 定員70名



➤ 問い合わせ先

香川大学農学部 田村 啓敏

TEL：087-891-3104 FAX：087-891-3021

E-mail：tamura@ag.kagawa-u.ac.jp

（上記不在の場合）香川大学農学部庶務係長 仁尾

TEL：087-891-3008 FAX：087-891-3021

E-mail：ashomut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

健康長寿社会を支える食品科学研究の最前線

# 食品安全・ 機能解析研究センター 第3回セミナー



日時 2013年 3月 6日(水)

14:00～16:20

会場 香川大学農学部 DS304 講義室  
(香川県木田郡三木町池戸 2393)



※どなたでも参加できます

定員70名

参加費無料

## スケジュール

司会：川村 理 香川大学教授

- 14:00-14:05 開会挨拶  
合谷 祥一 香川大学教授、社会連携・知的財産センター長
- 14:05-14:45 「機能性研究を地域食材の価値創造に応用する！」  
受田 浩之 高知大学教授、副学長 国際・地域連携センター長
- 14:45-15:25 「植物エストロゲンの生理効果の検索と機構の解明をめざして」  
岸田 太郎 愛媛大学准教授
- 15:25-16:05 「希少糖の抗肥満作用について」  
松尾 達博 香川大学教授
- 16:05-16:20 意見交換

主催 香川大学食品安全機能解析研究センター

問い合わせ先 香川大学農学部 田村 啓敏 TEL: 087-891-3104

<http://www.ag.kagawa-u.ac.jp/sff/index.html>